

第14回分会定期大会開催！

7月30日、「大阪市立市民交流センターひがしよどがわ」において、第14回定期大会を開催し、昨一年間の闘いの総括と向こう一年間の闘う運動方針を全組合員で決定しました。

大会は、山口議長を選出し、議事が開催されました。

高原分会長から、『ボーナスカットに抗する労働審判の闘いについて』『7月1日閣議決定された集団的自衛権の憲法解釈変更は平和憲法である憲法9条を180度変え、戦争政策に向かうもので許されるものではない』『原発再稼働に対し反対していく』『リニア建設を前提とした効率化による営利優先・安全軽視の姿勢と労働強化について』以上のことに対して『全ての仲間と連帯を強化し闘っていく』と力強い挨拶を受けました。

来賓には、JR西労大阪新幹線運転所分会の松本副委員長、筒井副委員長、東海労本部から小林書記長、新幹線関西地本小林委員長をはじめ多数の地本役員、各分会の役員、地本OB会の先輩をはじめとする多くの仲間から連帯の挨拶をいただきました。

質疑は「安全問題」「労働条件の問題」「休日出勤の問題」など組合員から積極的な意見が出され、参加者全員によって提起された議案が採択され、最後は今田新分会長の団結ガンバローで大会の幕を締めくくりました。



今田新分会長の団結ガンバロー！



新体制の役員の皆さん！